

2023年度 新メンバー紹介



はなぎり せいじ
花桐 誠司

職歴 1984年に新日本製鐵(現日本製鉄)に入社、耐火物の技術開発等を行ってきました。2016年からは黒崎播磨に転籍し、主に製鉄プロセス用耐火物の開発や改善を行ってきました。
担当 研究所長、副所長の補佐、研究所員の指導に関することなど
目標 備前地域は日本の耐火物の約3分の1を生産しており、その役割は高度な評価技術の担保、研究開発の推進、耐火物技術者の人材育成であると考えています。これまでの製鉄における耐火物の使用技術や耐火物メーカーで経験した製造技術等を活かして、当財団、並びに耐火物業界に貢献できるように頑張りたいと思いますので、ご指導、ご鞭撻をよろしくお願いいたします。



まつむら しゅんた
松村 峻汰

職歴 2023年4月より新卒として入社いたしました。
担当 研究全般
目標 財団の先輩方々が養ってきた知識・経験を吸収し、いち早く戦力になれるよう努めていきたいです。



さとう ちか
佐藤 知佳

職歴 2023年4月から事務局職員として採用していただきました。
担当 研究開発事業、人材育成事業、普及啓発事業の事務補助など
目標 事務関連のスキルの向上、耐火物関係の知識を広げられるように頑張ります。

新たに導入した2種の装置「高温動的弾性率測定装置」「デジタル2色放射温度計」

1. 高温動的弾性率測定装置 (IMCE社製【ベルギー】)

同一試験片で室温から高温まで連続かつ非破壊で動的弾性率、内摩擦係数を測定します。

- ・測定温度：常用1600℃
- ・昇温速度：5℃/min以下
- ・最大試料サイズ：40×40×100mm
- ・測定方法：インパルス法
(打音による発生周波数を計測)
- ・測定雰囲気：大気および不活性ガス



図1 高温動的弾性率測定装置

2. デジタル2色放射温度計 (LumaSense Technologies社製【ドイツ】)

最大の特徴は、放射率の補正が不要で、測定系にガラス、煙などの層があっても影響を受けないこと。

- ・サーマルイメージにより多点表示可。
- ・測定温度範囲：700-1800℃、応答時間：2ms



図2 デジタル2色放射温度計

CERAMICS OKAYAMA セラミックス岡山

発行日 2023年12月15日

編集・発行 一般財団法人 岡山セラミックス技術振興財団
発行人 理事長 矢吹 巧
〒705-0021 岡山県備前市西片上 1406-18
TEL (0869) 64-0505 FAX (0869) 63-0227
URL <https://occ.optic.or.jp>

印刷 株式会社大西商店印刷部
〒705-0021 岡山県備前市西片上 62
TEL (0869) 64-2111 FAX (0869) 63-1110